

エゼキエル書 46章 (70人訳)

- 1 このように主なる神はいわれる；
内庭の東向きの門は、6日の働く日の間は閉じよ；
しかし安息日には開かれ、そして新月の日には開かれるように。
- 2 そして君主は内側の門のポーチへの道から入る、そして門の入り口に立つ、
そして祭司は彼の全焼のいけにえ、そしてなだめのささげものを備え、
そして門の入り口で礼拝する；
それから彼は入ってくる、しかし、門は夜になるまで、閉じられない；
- 3 そして土地の民はその門の入り口で礼拝する、安息日にも新月にも、主の前で。
- 4 そして君主は安息日に主に対して、全焼のいけにえをささげなければならない、
傷のない6匹の子羊と一匹の傷のない雄羊を。
- 5 そして自由な意思のささげもの、雄羊のための食物のささげもの、
子羊のための食物のささげもの、彼の手のささげもの、
1ヒンの油を食物のささげものとして。
- 6 そして新月の日には、傷のない一匹の子牛を、そして6匹の子羊、
そして傷のない一匹の雄羊があること。
- 7 そして雄羊のための食物のささげもの、そして自由の意思のささげものとして、
彼の手が供えられるものに従い子羊への食物のささげものがあること、ケーキの
ために1ヒンの油があること。
- 8 そして君主が入るとき、彼は門のポーチの道を通る、そして彼は門への道に行く。
- 9 そして土地の人々が祭りのとき、主の前にいくとき、礼拝のために北門への道を行くものは南の門を
通っていくこと；
そして南の門への道に行くものは、北門への道に行くこと；
彼は入ってきた門を
通って帰らず、反対側を通る。
- 10 そして君主は入るとき、彼らの間であって、彼らとともに通る；

そして彼らが通るとき、彼は行く。

- 1 1 そして祭りのとき、そして一般の集まりのとき、自由意志のささげものは子牛のための食物のささげもの、
そして雄羊と子羊のための食物のささげもの、彼の手が供えられるものであること、そして食物のささげものとして1ヒンの油。
- 1 2 そしてもし君主が感謝のささげものとして全焼のいけにえを主に備えるなら、そして彼自身のために東向きの門を開き、そして安息日に行うように彼の全焼のいけにえをささげ、彼のなだめの供え物をささげるなら；
それから彼は出て行く、そして彼が出て行ったあと、ドアを閉める。
- 1 3 そして彼は主への日ごとの全焼のいけにえをして傷のない1歳の子羊を備える：朝に彼はそれを備える。
- 1 4 そして彼はそのために朝、自由意志の供え物を用意する、1/6部分の枳の小麦、そして主への自由意志のささげものとして1/3ヒンの油を小麦に混ぜる、常供として。
- 1 5 あなたは子羊と自由意志の供え物、油を朝備え、常供の全焼のいけにえとする。
- 1 6 このように主なる神はいわれる；
もし君主が彼の息子たちの一人に相続として贈り物をするなら、これは彼の息子たちにとり相続の所有となる。
- 1 7 もし彼が彼のしもべの一人に贈り物をあげるなら、それならそれは彼の解放のときまで彼に属する；そしてそれからそのあと、彼は君主に戻す；
しかし彼の息子たちの相続の財産は彼らに継続する。
- 1 8 そして君主は彼らを圧迫するため民の相続を決してとらない；
彼は彼自身の所有から彼の息子たちに相続を与える：それは私の民が誰も彼の所有から散らされないため。
- 1 9 そして彼は門の後ろの入り口の場所に連れてきた、北へ向かう祭司に属する聖所の部屋に：そして見よ、離れた場所がある。

- 20 そして彼は私にいった、ここが祭司が反逆の供え物と罪への供え物を煮る場所である、そしてここで彼らは食物のささげものをいつも焼く；
外庭にそれらを運び、人々を聖とさせないためである。
- 21 そして彼は私を外庭に連れて行った、そして庭の4隅の上に連れて行った；
そして、見よ、庭の4隅それぞれに庭があった。
- 22 それぞれの庭の隅に、すべての4つの隅に一つの庭、そして庭に属する
それぞれの小さな庭は長さ40キュビト、幅30キュビト、4つにたいして、
一つの寸法。
- 23 そしてそれらの中に回りに部屋があった、4つの周りに、
それを囲む部屋の下に調理の場所が形作られている。
- 24 そして彼は私にいった、これらは調理の家である、
ここで家に仕えるものは民のささげものを煮る。